

# 米子市文化財保護審議会 (令和4年度 第2回)

日 時 令和5年2月22日 (水) 午前10時～  
ところ 市役所第2庁舎2階 第2会議室

## 日 程

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1) 米子市指定文化財 (有形文化財・絵画) の新規指定について

4 報 告

(1) 国史跡 米子城跡三の丸等の整備について

(2) 鳥取県指定有形民俗文化財の新指定について

(3) 令和4年度 (下半期) 文化財保護事業実施状況について

(4) 令和5年度 文化財保護事業実施計画について

5 その他

6 閉 会

## 米子市文化財保護審議会委員

令和3年4月1日現在(50音順) 任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日

No.	氏名	ふりがな	専門分野	所属、役職等
1	浅井 秀子	あさい ひでこ	建造物	鳥取大学工学部准教授
2	金澤 雄記	かなざわ ゆうき	建築史	広島工業大学准教授
3	神谷 要	かみや かなめ	天然記念物(動物)	米子水鳥公園館長
4	喜多村 理子	きたむら まさこ	風俗慣習、民俗技術	学識経験者
5	鷲見 寛幸	すみ ひろゆき	名勝、天然記念物 (植物)	大山町教育委員会教育長
6	田中 秀明	たなか ひであき	史跡、考古資料、 古代史	学識経験者
7	常松 喜恵子	つねまつ きえこ	音楽、民俗芸能	声楽家
8	丸山 柚美	まるやま ゆみ	美術工芸品、工芸技術	工芸作家
9	山道 俊哉	やまみち としや	古文書、近世史	米子工業高等学校
10	山本 恭子	やまもと きょうこ	文化人類学	米子市立山陰歴史館副館長

## 米子市文化財保護審議会条例

### (設置)

第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、米子市文化財保護審議会(以下「審議会」という。)を置く。

### (所掌事務)

第2条 審議会は、米子市教育委員会(以下「教育委員会」という。)の諮問に応じ、本市の文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項に関して教育委員会に建議する。

### (組織)

第3条 審議会は、委員12人以内で組織する。

2 委員は、学識経験のある者のうちから、教育委員会が委嘱する。

### (任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

### (会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

### (会議)

第6条 審議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、その議長となる。

2 前項の規定にかかわらず、委員の委嘱後初めての会議は、教育委員会が招集する。

3 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 前項の場合において、議長は、委員として議決に加わることができない。

### (委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

### 附 則

この条例は、平成17年3月31日から施行する。

# 米子市内指定文化財等一覽

(R4・10・5現在)

## 1 国指定文化財 (11件)

No.	種類	名称	指定基準・内容	指定年月日	所有者等	所在地
1	重要文化財	短刀銘備州長船住兼光附金熨斗付合口拵	工芸品	T1.9.3	大神山神社	尾高1025
2	史跡	向山古墳群	古墳	S7.7.23 H11.7.13(追加指定・名称変更)	米子市	淀江町福岡621ほか
3	重要文化財	石馬	考古資料	S34.12.18	天神垣神社	淀江町福岡(天神垣神社)
4	史跡	福市遺跡	集落跡・古墳	S45.10.17	米子市	福市457-1ほか
5	重要文化財	後藤家住宅 主屋・一番蔵・二番蔵	建造物	S49.2.5 H5.8.17 H8.7.9	個人	内町
6	史跡	青木遺跡	集落跡・古墳	S53.3.22	米子市	永江250ほか
7	史跡	鳥取藩台場跡(由良台場跡 境台場跡 淀江台場跡 橋津台場跡 浦富台場跡 赤崎台場跡)	政治に関する遺跡	S63.7.27 H10.12.8 H28.3.1	米子市	淀江町今津267-1ほか
8	跡	上淀庵寺跡	社寺跡	H8.3.29 H17.7.14	米子市・個人	淀江町福岡
9	史跡	妻木晩田遺跡	集落跡	H11.12.8 H20.3.28	鳥取県・米子市ほか	米子市淀江町 大山町妻木
10	名勝	深田氏庭園	庭園	H12.12.20	個人	車尾
11	史跡	米子城跡	城跡	H18.1.26 R3.3.26	米子市	久米町261ほか

## 2 県指定文化財 (19件)

No.	種類	名称	指定基準・内容	指定年月日	所有者等	所在地
1	保護文化財	木造十一面観音坐像	彫刻	S28.8.8	戸上・観音寺総合区	観音寺
2	保護文化財	鉄茶釜	工芸品	S32.2.6	米子市	米子市中町12番地(米子美術館)
3	保護文化財	高田家住宅附家相図一枚	建造物	S49.3.29 R2.5.22	個人	福万
4	無形民俗文化財	米子盆踊り	民俗芸能	S49.10.18	米子盆踊保存会	富士見町
5	無形文化財	弓浜緋	工芸技術	S53.12.12	弓浜緋保存会	米子市・境港市
6	天然記念物	粟嶋神社社叢	植物	S57.4.9	粟嶋神社	彦名町1404
7	保護文化財	刀無銘伝古伯耆物 附銀造糸巻太刀拵	工芸品	S62.12.25	大神山神社	尾高
8	保護文化財	絵画土器(角田遺跡出土)	考古資料	H16.2.3	米子市	淀江町福岡971-1(上淀白鳳の丘展示館)
9	名勝	心光寺庭園	庭園	H17.11.29	心光寺	寺町39
10	保護文化財	上淀庵寺跡出土壁画・塑像 附瓦・土器類	考古資料	H21.9.29	米子市	淀江町福岡971-1(上淀白鳳の丘展示館)
11	保護文化財	井手挾3号墳出土埴輪一括	考古資料	H22.9.17	米子市	淀江町福岡971-1(上淀白鳳の丘展示館)
12	保護文化財	旧日ノ丸自動車法勝寺鉄道車両 附関連資料一括	歴史資料	H23.3.22	米子市・南部町	道楽町1丁目パティオ広場ほか
13	保護文化財	相見家文書	古文書	H24.2.24	個人	県博に寄託
14	保護文化財	龍虎図屏風	絵画	H25.3.8	個人	米子市
15	保護文化財	瑞仙寺文書	古文書	H27.9.11	瑞仙寺	日下584
16	無形文化財	革工芸(保持者・本池秀夫)	工芸技術	H28.4.26	本池秀夫	大篠津町

17	無形民俗文化財	弓浜半島及び近隣地域のトンド	風俗慣習	H30.4.27	地元自治会等	兼久、東八幡、青木、西福原
18	保護文化財	神像 附神像3軀	彫刻	R3.11.19	八幡神社	東八幡276(八幡神社)
19	保護文化財	山陰歴史館所蔵長田文書	古文書	R3.11.19	米子市	中町20(山陰歴史館)

### 3 市指定文化財 (35件)

No.	種類	指定基準・内容	指定年月日	所有者等	所在地	
1	有形文化財	旧小原家長屋門	建造物	S52.4.1	米子市	久米町209
2	有形文化財	米子市役所旧館	建造物	S52.4.1	米子市	中町20
3	有形文化財	朝比奈三郎、曾我五郎の草摺りを良く図	絵画	S52.4.1	貴布禰神社	車尾550
4	史跡	尾高城跡	城跡	S52.4.1	米子市・鳥取県	尾高1268ほか
5	史跡	目久美遺跡	集落跡	S52.4.1	米子市	目久美町
6	史跡	清洞寺跡	社寺跡	S52.4.1	米子市	西町68地先
7	名勝	粟嶋	島嶼	S52.4.1	粟嶋神社	彦名町1404
8	跡	中村一忠墓地 附中村一忠主従木像三体	墳墓	S53.4.1	感応寺	祇園町1丁目87
9	天然記念物	潮止め松	植物	S52.4.1	鳥取大学	西町68-8ほか
10	天然記念物	和田御崎神社元宮社叢	植物	S53.4.1	和田御崎神社	大篠津町2150
11	有形文化財	松南農兵隊関係遺品	歴史資料	S53.11.10	日吉神社・個人	淀江町西原
12	有形民俗文化財	石像、亀甲神社の道祖神神体	信仰	S53.11.10	亀甲神社	淀江町中間亀甲631
13	無形文化財	淀江傘製造技術	工芸技術	S53.11.10	淀江傘伝承の会	淀江町796
14	無形民俗文化財	淀江さんご節	民俗芸能	S53.11.10	淀江さんご節保存会	淀江町
15	無形民俗文化財	日吉神社神幸神事	風俗慣習	S53.11.10	日吉神社神幸神事保存会	淀江町西原
16	有形文化財	横田内膳墓碑および遺品	墳墓	S55.4.1	妙興寺	寺町46
17	有形文化財	大谷家資料	工芸品・古文書	S63.7.8	米子市	中町20(山陰歴史館)
18	有形文化財	太刀 銘安綱	工芸品	H3.10.29	大神山神社	尾高1025
19	有形文化財	安養寺資料	古文書	H2.5.10	安養寺	福市724
20	史跡	荒尾家墓所 附荒尾家位牌	墳墓	H2.5.10	個人、了春寺	博労町2丁目
21	有形民俗文化財	芋代官碑	信仰	H2.5.10	迎接院	夜見町2606
					富益神社	富益町1912
					雲泉寺護持会	和田町2571
					任宗寺壇中	葭津1469
22	無形民俗文化財	上淀の八朔行事	風俗慣習	H15.4.1	上淀自治会	淀江町福岡
23	有形文化財	米子城鯨	歴史資料	H17.2.6	米子市ほか	中町、立町
24	史跡	陰田1号墳	古墳	H22.6.28	個人	陰田町
25	史跡	石州府1号墳	古墳	H25.4.10	米子市	石州府660ほか
26	有形文化財	水管橋	歴史資料	H28.1.29	米子市水道局	靴町
					米子市水道局	西倉吉町

	有形文化財	木造神像	彫刻	2021/11/19県指定	八幡神社	東八幡
27	有形文化財	木造狛犬	彫刻	H28.1.29	八幡神社	東八幡
28	天然記念物	青木神社社叢	植物	H28.1.29	青木神社	青木
29	有形文化財	貴布禰神社 石造唐獅子	彫刻	R2.10.23	貴布禰神社	車尾5-7-41
30	有形文化財	桃形兜	工芸品	R2.10.23	米子市	中町20(米子市立山陰歴史館)
31	有形文化財	長砂経塚出土品	考古資料	R3.12.1	米子市	福市281(米子市埋蔵文化財センター)
32	有形文化財	中山経塚出土品	考古資料	R3.12.1	米子市	福市282(米子市埋蔵文化財センター)
33	有形文化財	石馬顕彰碑	歴史資料	R3.12.1	天神垣神社	淀江町福岡1015番1
34	有形文化財	D-51形蒸気機関車	歴史資料	R4.10.5	西日本旅客鉄道株式会社	西町(湊山公園)
35	史跡	旧海軍美保航空隊飛行機用掩体	戦跡	R4.10.5	米子市	大篠津町
36	有形文化財	古叟盤谷筆龍之図天井画	絵画	諮問中	阿陀董神社	橋本(阿陀董神社)
	史跡	勝田土手	その他経済生産活動に関する遺跡	諮問中	米子市	勝田町

#### 4 登録有形文化財 (17件)

No.	種類	名称	登録基準	登録年月日	所有者等	所在地
1	登録有形文化財	米子専門大店	造形の規範	H13.8.28	個人	道笑町
2	登録有形文化財	旧米子市水源地旧ポンプ室	歴史的景観	H13.8.28	米子市	車尾南2-8-1
3	登録有形文化財	旧米子市水源地記念碑	歴史的景観	H13.8.28	米子市	車尾南2-8-1
4	登録有形文化財	旧米子市水源地水神社	歴史的景観	H13.8.28	米子市	車尾南2-8-1
5	登録有形文化財	旧日野橋	歴史的景観	H15.3.18	米子市	車尾・吉岡
6	登録有形文化財	坂口家住宅主屋	歴史的景観	H21.5.14	個人	尾高町
7	登録有形文化財	坂口家住宅離れ及び渡り廊下	歴史的景観	H21.5.14	個人	尾高町
8	登録有形文化財	坂口家住宅土間倉	歴史的景観	H21.5.14	個人	尾高町
9	登録有形文化財	坂口家住宅土蔵	歴史的景観	H21.5.14	個人	尾高町
10	登録有形文化財	坂口家住宅門及び塀	歴史的景観	H21.5.14	個人	尾高町
11	登録有形文化財	石賀本店土蔵	歴史的景観	H21.5.14	個人	法勝寺町
12	登録有形文化財	東光園	造形の規範	H29.10.27	ベネフィットホテル株式会社	皆生温泉3-2155ほか
13	登録有形文化財	旧外江屋店舗(米子まちなか観光案内所)	歴史的景観	R3.6.24	個人	瀬町1丁目19ほか
14	登録有形文化財	判屋船越家住宅主屋	歴史的景観	R3.10.14	個人	天神町2丁目37ほか
15	登録有形文化財	判屋船越家住宅東蔵	歴史的景観	R3.10.14	個人	天神町2丁目37ほか
16	登録有形文化財	判屋船越家住宅西蔵	歴史的景観	R3.10.14	個人	天神町2丁目37ほか
17	登録有形文化財	判屋船越家住宅裏門	歴史的景観	R3.10.14	個人	天神町2丁目37ほか

#### 5 国記録選択 (2件)



No.	種類		選択基準・内容	選択年月日	所有者等	所在地
1	無形民俗文化財	出雲・伯耆の荒神祭	風俗慣習	H21.3.11	鳥取県・島根県	鳥取県・島根県
2	無形民俗文化財	上淀の八朔綱引き	風俗慣習	H20.3.13	淀江町福岡	淀江町福岡

#### 6 県記録選択 (1件)

No.	種類		選択基準・内容	選択年月日	所有者等	所在地
1	無形民俗文化財	弓浜半島のトンド	風俗慣習	H23.11.25	米子市・境港市・南部町 及び伯耆町	米子市・境港市・南部町 及び伯耆町

- ・国指定文化財 11件
- ・県指定文化財 19件
- ・市指定文化財 35 (物件数 39件)
- ・国登録有形文化財 17件
- ・国選択文化財 2件

議 事

令和5年2月22日

米子市指定文化財（有形文化財）の新規指定について

【指定候補】有形文化財

絵画 古曳盤谷筆龍之図天井画（橋本）



【米子市文化財指定調書】

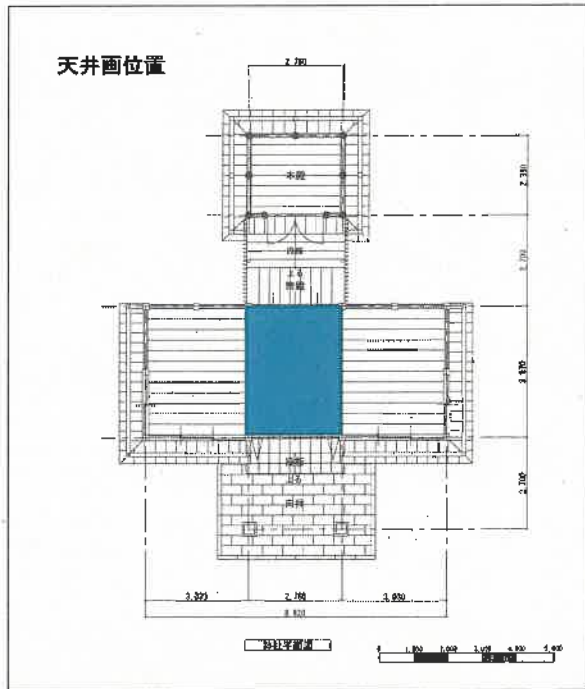
1 指定種別・区分	種別：有形文化財 分類：絵画
2 名称	古曳盤谷筆龍之図天井画（こびきばんこくひつりゅうのずてんじょうが）
3 員数	1面
4 所在地	米子市橋本623番 阿陀萱神社
5 指定地域	
6 所有者氏名等	阿陀萱神社（総代 乗本清巳）
7 指定理由(基準)	有形文化財<絵画・彫刻の部> 二 我が市の絵画・彫刻史上特に意義のある資料となるもの
8 構造・型式・内容	<p>拝殿の天井画（全面）は、古曳盤谷（こびき ばんこく、1804～1885）の《龍之図》。</p> <p>龍は天地、自然、生命を象徴する空想上の生き物であり、水を司る神でもあり、防火を願い、五穀豊穰を願うために、社寺の天井画として描かれることが多い。</p> <p>本天井画は天空から水面際に浮遊する龍で、幸福を掴む宝珠を握り、眼光鋭く未来を臨む龍である。宝珠に鮮やかな朱を入れることにより墨画の龍を引き立てている。</p> <p>医師としての生家と養家を離れ、画道への志を秘めてこれから出立する勇猛心あふれる心意気を表現するとともに、盤谷の魂が龍の姿で御神域をはじめ皆を守護し続けるという意味も込められている。</p> <p>左右に「當邨願主 田淵孫藏」「丁酉□寫 盤谷（落款）」の墨書あり。</p> <p>本画の記名（サイン）は「盤谷」。盤谷生前、門下生らによって建立された「盤谷古曳翁寿壙之碑」（長野県松本市）や全国的に周知されているのは「盤谷」であるので、郷里出立前の記名（サイン）を「盤谷」にしていたか、または本天井画のみかは不明。</p> <p>※落款の印は「古曳□□正民」と、雅号印は風化により判読不能。</p> <p>盤谷が晩年を過ごした長野県松本地域では、幕末の志士・佐久間象山と交友を持ち、医業とともに請われて私塾を開き、百人を越す多くの門下生を持った。それらの活躍を鑑みても盤谷の郷里出立後の近世日本画への影響は大きい。</p> <p>郷里を出立する前の貴重な、かつ、気魄溢れる盤谷の本作品は、ダイナミックな構想が雄渾であり、揺るぎがなく、完成した気品を備えている。見る者を圧倒し、盤谷初期作品の傑作と言える。</p>
9 法量	縦3,870mm、横2,760mm（拝殿中之間）
10 作者	古曳盤谷
11 時代・年代	天保8（1837）年
12 沿革	米子出身の南画家として信濃国（長野県）で活躍し、多くの門人を育てた古曳盤谷（1804～85）が、天保8（1837）年出郷前に阿陀萱神社に奉納したもの。
13 資料・備考	令和3年10月7日、米子市文化財保護審議会現地調査 令和3年12月4日、米子市美術館・米子市立山陰歴史館・文化振興課現地調査 令和4年2月17日、文化財指定諮問 令和4年12月9日、米子市美術館・文化振興課現地調査



阿陀萱神社拝殿



修復前↓



## 参考資料 2

### 古曳盤谷（こびきばんこく 1804～85）

江戸時代後期、米子出身の南画家として信濃国（長野県）で活躍した。文化元（1804）年、医師古曳盤嶺（求馬）の三男として、現在の米子市榎原に生まれる。初名は要三郎、字は正民。古曳家の遠祖は、吉川広家の命で米子城を築城した古曳吉種と伝わる。父から医術・漢学のほか武術を学び、医者でありながら文武両道を究める。さらに絵画に強い興味を持ち、天保 8（1837）年、数え年 33 歳の時に出郷し、京都で南画の大家岡田半江、名古屋で南画家山本梅逸に学び、広く諸国の名家と交わり名声を高める。信州で佐久間象山の知己を得て、深く交流し、以後江戸と信州で行動を共にする。信州松本に画道と漢詩文の家塾「勦竹齋」を開き、多くの門人を育てた。慶応 2（1866）年、盤谷米寿に当たり記念の大展覧会を開催。生前門下生により建立された「盤谷古曳翁寿壙之碑」（明治 11 年建立）は、現在深志神社境内（長野県松本市）にある。明治 18 年没。

米子市史編さん協議会編 2004 『新修米子市史第 2 巻通史編近世』

米子市史編さん協議会編 2002 『新修米子市史第 9 巻資料編近世二』

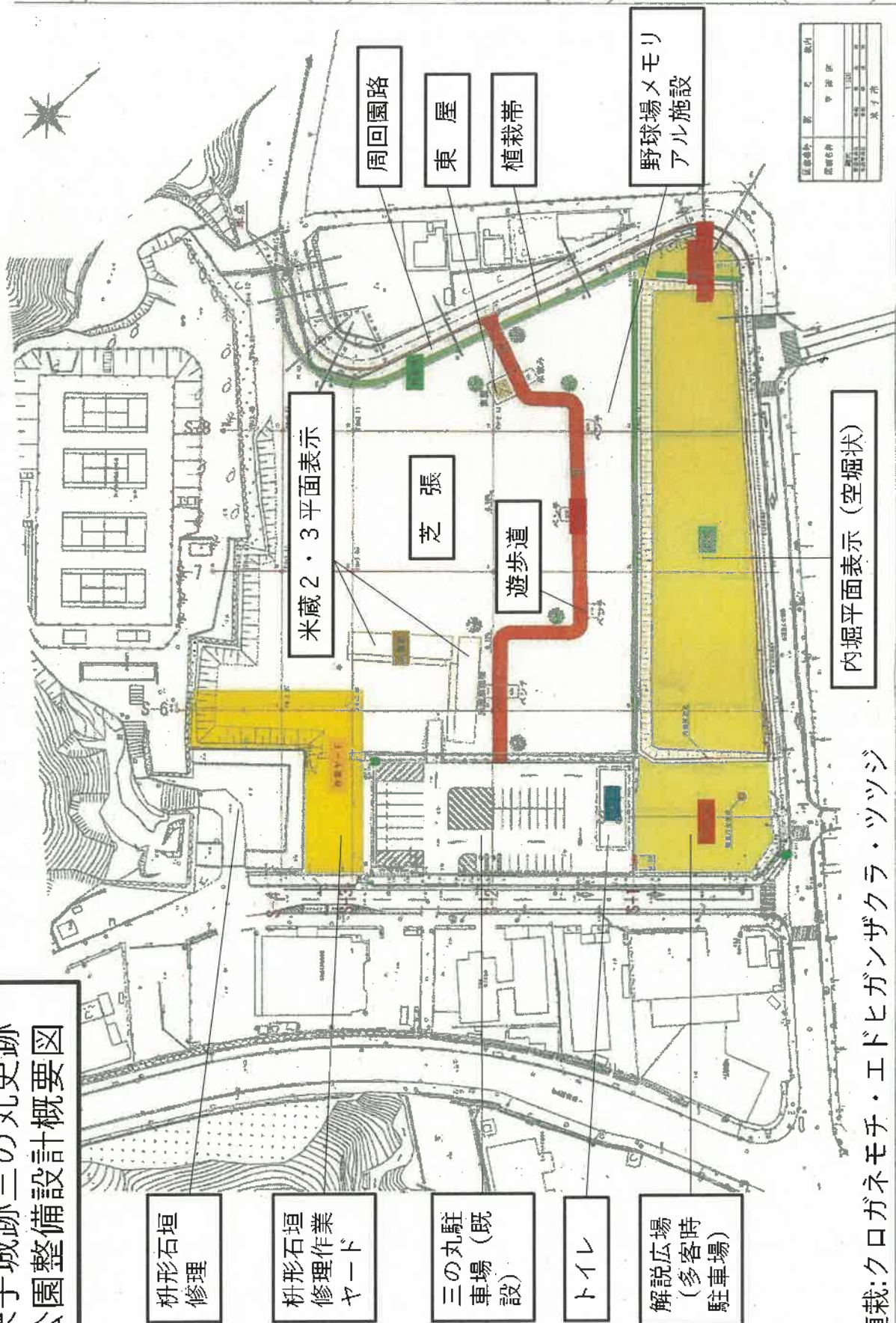
### 阿陀萱神社（あだかやじんじゃ）

米子市橋本に所在する榎原郷八ヶ邑の鎮守。阿陀萱大明神は橋本などの産土神。主祭神は阿陀加夜奴志多岐喜比売命あだかやわしたぎみむすめのみことで水の奔流を鎮める靈験があるとされる。戦国時代は神社の所在する宝石山頂にある七尾城の守護神として厚く崇敬され、尼子氏・吉川氏から社領を寄進された。鳥居の傍らにある宝石と呼ぶ巨石は、天から降った三個の靈石の一つとされ、安産祈願の石として信仰されている。拝殿中之間に描かれた龍之図天井画は、古曳盤谷が天保 8（1837）年、出郷前に奉納したもの。

『鳥取県の地名』1992 平凡社



# 米子城跡三の丸史跡公園整備設計概要図



枅形石垣  
修理

枅形石垣  
修理作業  
ヤード

三の丸駐  
車場 (既  
設)

トイレ

解説広場  
(多客時  
駐車場)

図面番号	第 2 号	図名	史跡公園整備設計概要図
作成者	中 野 浩	作成日	2013.11.20
承認者	中 野 浩	承認日	2013.11.20
縮尺	1/1000	縮尺	1/1000
備考	米子市		

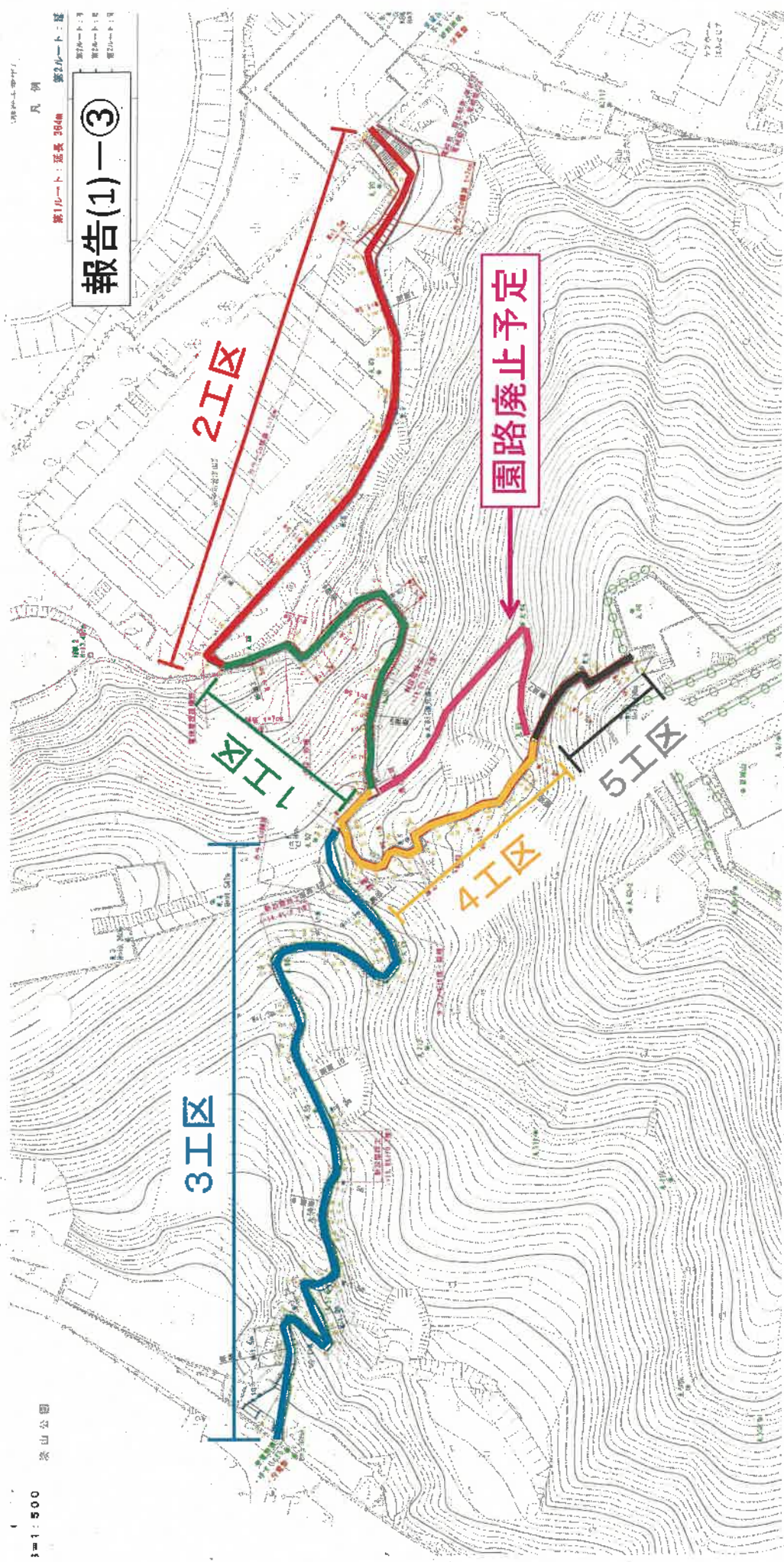
植栽:クログナネモチ・エドヒガンザクラ・ツツジ

## 令和4・5年度以降整備工事等概要

年度	工事等内容
令和4年	登城路整備(第3工区) 三の丸整備設計、枡形石垣修理基本設計、石垣カルテ製作、案内板等製作、危険・支障木伐採(別紙)、発掘調査
令和5年 (2023)	トイレ新設 登城路整備(第3工区残)
令和5年 以降	整地造成、遺構表示(米蔵・内堀平面表示)、園路整備、安全柵、水飲み、ベンチ、電気・排水設備等 植栽(芝張・低木・景観木)、説明板等整備 (枡形石垣修理設計、石垣カルテ)

整備項目	内 容
登城路整備	(別紙)、第3工区 R4・5施工
枡形石垣修理	R5以降実施設計→修理
石垣修理作業ヤード	枡形石垣修理時の石材置き場など作業ヤード。修理工事見学も行う。終了後、芝張予定。
三の丸駐車場	(既設)トイレ整備により、駐車台数減
トイレ新設	R5施工
解説広場	内堀平面表示ゾーンの一部を解説広場として、説明板等を整備する。多客時には臨時駐車スペースとしても活用する。
米蔵2・米蔵3平面表示	発掘調査により規模が確定している米蔵2・3を平面表示する。(将来的には復元整備を検討する)
多目的広場	三の丸郭内は芝張し、多目的な広場として活用する。一部にトットリ方式による参加型整備を導入する。芝管理はスプリンクラー設置。
遊歩道	三の丸内の区画を表現した遊歩道を設け、安全のための足元灯を設置。遊歩道沿いにベンチ・東屋・水飲み場を配置する。景観木としてクロガネモチ・エドヒガンザクラを植栽。
内堀平面表示	三の丸郭内より石垣をイメージした段差に階段を設け内堀を表示。内堀底面は舗装等とし、自由に散策できるようにする。
周回園路と植栽帯	北西側市道沿いに周回園路を設け、二の丸裏中御門へのアプローチとする。園路内側はツツジで植栽帯を設ける。
野球場メモリアル施設	三の丸遊歩道と内堀間の芝生地にホームベースを埋め込み、モニュメントを設置する(市費)





# 報告(1)ー③

第1ルート：延長 366m  
 第2ルート：延長 366m  
 第3ルート：延長 366m  
 第4ルート：延長 366m

・天守への登城路を確保しながら工事を実施する。

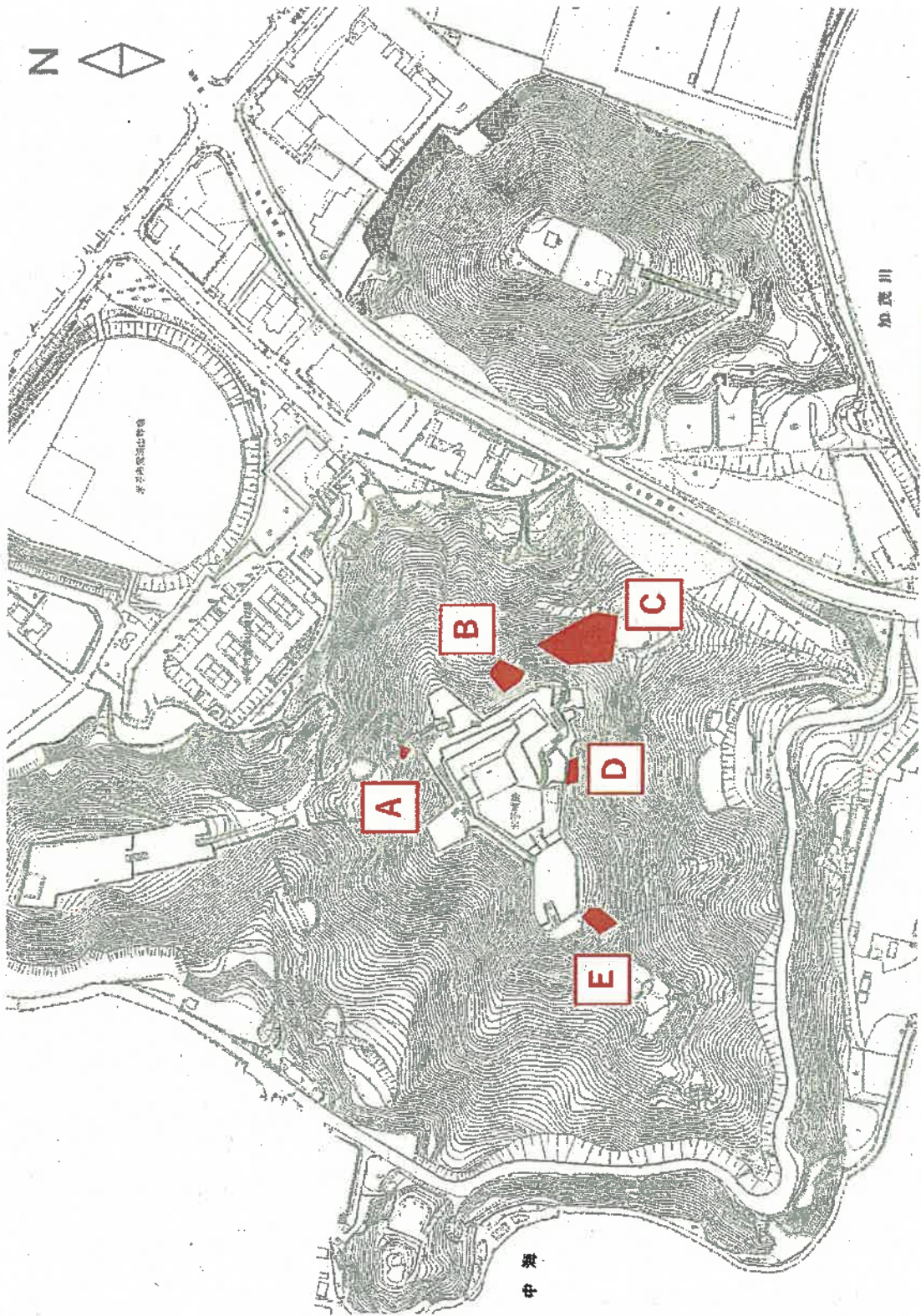
・令和4年度では、**3工区**の工事を実施し、進捗等に応じて、令和4年度下半期から5年度に**2工区**の工事を実施する予定であったが、資材の納入が遅れたため、**3工区**の工事が5年度まで延長となった。

・**2工区**については、令和4年度に一部発掘調査を実施し、その結果を基に工法等を精査し令和6年度以降に工事を実施する。**4工区**については令和5年度以降に発掘調査を実施する。

・**1工区**と**4工区**は**3工区**完成後に令和6年度以降に着手する。

・**5工区**については、主要な登城路の通行禁止を余儀なくされるため、着手時期を慎重に検討し、実施する。





史跡米子城跡伐採樹木位置図 (米子市文化振興課作成) 対象範囲

## (2) 鳥取県指定有形民俗文化財の新指定について

- 1 名称 伯州綿栽培用具
- 2 員数 32点(うち米子市14点)
- 3 所在地 米子市(米子市立山陰歴史館)、西伯郡日吉津村(日吉津村民俗資料館)
- 4 保護団体 米子市、日吉津村
- 5 種別 有形民俗文化財
- 6 基準

## (1) 基準

- 1 次に掲げる有形の民俗文化財のうちその形様、製作技法、用法等において我が県民の基盤的な生活文化の特色を示すもので典型的なもの

## (1)生産、生業に用いられるもの

- 2 前項各号に掲げる有形の民俗文化財の収集でその目的、内容等が次の各号に該当し、特に重要なもの

## (1)歴史的変遷を示すもの (2)時代的特色を示すもの (3)地域的特色を示すもの

## 7 説明

「伯州綿栽培用具」は32点から構成される。綿栽培用具は、栽培が盛んだった明治から、細々と自家用として綿が栽培されていた昭和30年代まで使用されてきたもので、高度経済成長後に収集された。弓浜半島を中心とした砂畑で行われた綿作に使用された農具、その綿作に使用した肥料である中海の海藻・海草採取に利用された漁具で構成される。砂畑という生産環境と中海という汽水湖の存在によって形成された特徴ある暮らしと農業を後世に伝える貴重な文化財である。

本資料群は近世から近代にかけての鳥取県西部地方の主要産業であり、鳥取県の無形文化財となっている「弓浜餅」を支えてきた綿の歴史を示す。また化学肥料の普及以前、また中海の水質問題や干拓事業以前の沿岸の暮らしを示す。さらに肥料藻の採集・利用を背景とした綿栽培は全国を見ても類例がなく特徴的な農業である。

昨今、肥料として藻葉を見直し、利用が始まっている。水質悪化につながる化学肥料の使用を減らし、中海から採取された藻葉を農業に使用する試みである。循環型社会の貴重な事例として、本資料群は令和5年2月3日付けで県指定無形民俗文化財に答申された。



綿栽培用具 綿まき鎌



綿栽培用具 けた



## 令和4年度(下半期)文化財保護事業 実施状況

(令和5年2月22日現在)

## ① 文化財指定関係

ア 県指定有形民俗文化財 「伯州綿栽培用具」 ※報告(2)を参照。

## ② 現状変更許可関係(20頁 参照)

ア 国史跡上淀麿寺跡における彼岸花の植栽に関する現状変更、選挙ポスター掲示板の設置など。(市許可7件)

## ③ 埋蔵文化財関係(21頁 参照)

ア 市内遺跡発掘調査事業

開発に伴う遺跡の有無、範囲、性格などを確認する試掘調査を5ヶ所実施。

尾高城跡の確認調査。米子城跡、福市遺跡、青木遺跡の整備に伴う確認調査。

イ 保存活用事業

過去の出土品の再整理

## ④ 史跡整備関係

ア 史跡青木遺跡整備事業・・・3号地の法面崩落個所の測量・調査を実施。

イ 史跡福市遺跡整備事業・・・日焼山地区の法面崩落個所の測量設計・調査を実施。

ウ 史跡米子城跡保存整備事業

(ア) 整備検討委員会 整備基本計画に基づき、今後の米子城跡整備について検討する。  
令和4年度第2回を2月3日に開催。(イ) 支障木の伐採 遺構の保護及び来訪者、近隣施設の安全確保、~~計画~~保全のために本丸周辺の支障木を伐採。  
~~景観~~

(ウ) 補助事業 二の丸高石垣の石垣カルテ作成業務を実施。

(エ) 発掘調査 二の丸テニスコート横、三の丸広場の園路部分の確認調査。

(オ) ソフト事業 第46回全国遺跡環境整備会議の開催。

10月20・21日に「整備基本計画の策定から整備へ」と題して、全国の史跡整備に関わる担当者を招いて会議を開催。参加者75名。  
米子城 魅せる!プロジェクトの実施。

天守清掃、米子城ライトアップ、城山自然ツアー、新年あけまして米子城!、ダイヤモンド大山観望会、ベンチ・記念樹・看板の寄贈。

## ⑤ 名勝・天然記念物関係

ア オオサンショウウオの保護 件数3件

## ⑥無形民俗文化財関係

- ア 弓浜半島及び近隣地域のトンド 米子市トンド保存会に14地区15集落が加入。また、2集落のトンド用具等の修繕を行なった。1集落のトンド用具等の修繕のための調査を行った。

## ⑦無形文化財関係

- ア 弓浜絃 保存会が保護事業（資料収集、用具等の修繕）を実施。米子市立山陰歴史館で企画展を実施した。
- イ 淀江傘製造技術 研修修了者の独立を支援した。

## ⑧有形文化財関係

- ア 国指定重要文化財石馬の斜面保護工事設計、樹木伐採
- イ 県指定保護文化財高田家住宅養蚕場の屋根修理事業
- ウ 県指定保護文化財高田家住宅の自火報設置事業
- エ 市指定有形文化財貴布禰神社石造唐獅子の看板設置

## ⑨その他

- ア 活用事業実施状況

(ア) 史跡上淀廃寺跡・・・彼岸花ウィーク(9月20日～26日)は、無事開催されました。

(イ) 史跡妻木晩田遺跡・・・10月16日(日)の「むきばんだフェスタ」は、無事開催されました。

3月24日・25日には、「ライトアップむきばんだ」開催予定。

## 令和4年度史跡名勝天然記念物現状変更許可状況一覧

(令和4年4月～令和5年2月)

	種別	名称	地区・地域	許可申請者	現状変更の概要	許可年月日	許可権者
1	国指定	妻木畹田遺跡	米子市淀江町 妻木	中国電力ネット ク	樹木伐採	令和4年7 月12日	米子市教育長
2	国指定	上淀麿寺跡	米子市淀江町 福岡	米子市長	パーゴラ一部撤 去	令和4年9 月13日	米子市教育長
3	国史跡	米子城跡	米子市久米町	米子市長	サイン設置	令和4年 12月13日	米子市教育長
4	国指定	上淀麿寺跡	米子市淀江町 福岡	彼岸花の里作り プロジェクト実 行委員会	彼岸花植栽	令和4年 12月20日	米子市教育長
5	国史跡	米子城跡	米子市久米町	米子市長	ライト設置	令和4年 12月22日	米子市教育長
6	国史跡	米子城跡	米子市久米町	米子市長	地質調査	令和4年8 月18日	米子市教育長
7	国史跡	青木遺跡	米子市永江	選挙管理委員会	選挙掲示板設置	令和5年1 月13日	米子市教育長
8	国史跡	淀江台場跡	米子市淀江町 今津	選挙管理委員会	選挙掲示板設置	令和5年1 月13日	米子市教育長
9	国史跡	向山古墳群	米子市淀江町 福岡	選挙管理委員会	選挙掲示板設置	令和5年1 月13日	米子市教育長
10	国史跡	米子城跡	米子市久米町	選挙管理委員会	選挙掲示板設置	令和5年1 月13日	米子市教育長
11	国史跡	青木遺跡	米子市永江	米子市長	地質調査	令和5年1 月24日	米子市教育長

## 令和4年度市内遺跡発掘調査事業 調査結果一覧

(令和5年2月22日現在)

	調査遺跡名	調査地	調査面積 (㎡)	調査原因	検出遺構	出土遺物
1	米子城跡第59次調査	米子市久米町	18	内容確認	整地層	須恵器
2	博労町遺跡	米子市博労町	16	こども園建設	クロスナ	土師器
3	陰田町所在遺跡	米子陰田町	59.5	鉄塔建設	なし	須恵器、陶器
4	福岡所在遺跡	米子市淀江町福岡	調査中	電気設備更新		
5	福頼所在遺跡	米子市淀江町福頼	調査中	道路建設		
6	尾高城跡	米子市尾高	317.75	内容確認	土坑など	陶磁器
7	米子城跡	米子市久米町	調査中	史跡整備	石垣、水路	陶磁器、瓦

**(4) 令和5年度文化財保護事業 実施計画****① 文化財保存活用地域計画策定（令和4年度作成・令和5年度 国認定予定）****② 埋蔵文化財関係****ア 市内遺跡発掘調査事業**

開発に伴う遺跡の有無などを確認する試掘調査等を現時点で4件予定

**③ 史跡整備関係****ア 史跡福市遺跡整備事業**

日焼山地区の法面崩落防止工事を実施。

**イ 史跡青木遺跡整備事業**

青木遺跡3号地の法面工事設計を実施。

**ウ 史跡米子城跡保存整備事業**

(ア) 整備検討委員会 整備基本計画に基づいた史跡整備に関する方針、方法等について協議する。年度内2回実施予定。

(イ) 整備工事 登城路工事、三の丸トイレ工事など。

**エ 市指定史跡「旧海軍美保航空隊掩体」の看板など作成。****④ 名勝・天然記念物関係****ア オオサンショウウオの保護・・・河川改修に伴う事前踏査、放流など****イ コウノトリの情報収集・・・飛来、繁殖の情報収集など****ウ き損・・・市指定天然記念物青木神社社叢のモミの木2本が枯れ死****⑤ 無形民俗文化財関係****ア 弓浜半島及び近隣地域のトンド**

現在14地区19集落を対象に保護団体への加入を働きかけている。

1集落のトンド用具等の修繕を実施

**⑥ 無形文化財****ア 弓浜緋の保存事業（古い緋の収集、保存、緋製作体験講座の実施等）****イ 淀江傘製造技術の伝承・・・研修生の募集、研修修了者の独立を支援。**



07 有形文化財

- ア 重要文化財石馬防災整備事業  
収蔵庫に隣接する崖面の保護工事を実施。

08 活用事業

- ア 史跡米子城跡・・・米子城・魅せるプロジェクト 2023  
(米子城ライトアップ 2023、講演会講師派遣など)  
イ 史跡上淀廃寺跡・・・彼岸花まつり

09 文化財指定及び登録文化財の候補について

- ア 国指定候補案件について  
尾高城跡(現在米子市指定史跡)
- イ 市指定候補案件について  
(ア) 勝田土手(諮問済み)  
(イ) 車尾の道標  
(ウ) セントロマントロ  
(エ) 皆生温泉市街地設計図(折下吉延作)
- ウ 国登録文化財(建造物)候補案件について  
(ア) 旧角盤町郵便局  
(イ) 後藤分家長楽軒